



小枝会長から挨拶



愛知県自動車会議所の近藤雪江さんから謝辞



懇親会場のクルーズ船「シンフォニー」前で記念撮影



東京湾をクルージングしながら和やかに懇談

日本自動車会館開設10周年記念企画

日本自動車会館フォーラム 「ハイブリッドカー工作教室」

御成門小学校の児童を招待し開催

日本自動車会館運営委員会（委員長＝名尾良泰日本自動車工業会副会長・専務理事、事務局＝日本自動車会議所）は4月17日、日本自動車会館「くるまプラザ」会議室で日本自動車会館フォーラム「ハイブリッドカー工作教室」を開催する。今回のフォーラムは、同会館開設10周年の記念事業として企画され、近隣の御成門小学校の5年生約50人を招待して行われる。子どもたちにハイブリッドカーの模型を実際に作ってもらうことで、環境に優しいハイブリッド自動車に対する知識を深めながら、クルマの魅力やモノづくりの面白さを体験してもらうことにしている。

ハイブリッドカー工作教室は昨年2月、自動車に関する情報発信の場である「くるまプラザ」の活性化を図る狙いで、当会議所が“トライアル”として実施した。招待した御成門小学校の子どもたちや学校関係者に好評だったこともあり、今回は会館開設10周年の記念事業として企画。工作キットはパナソニック㈱より提供いただくことになっており、同社の協力の下、開催される。

同社では、「世界中で子どもたちの夢や未来の可能性を応援する」として「次世代育成支援活動」に取り組んでいる。特に小中学生を対象にした環境教育の推進に力を入れており、その一環として、ハイブリッド工作教室などの「キッズスクール」を実施している。同工作教室は、昨年東京モーターショーでも開催されている。

「日本自動車会館フォーラム」は会館開設1周年を記念して行われたシンポジウムに端を発し、以来、毎年春に開催されている。2011年は東日本大震災に見舞われ開催できなかったため、今回の開催で9回目を数える。